



北星学園大学は
開学60周年を迎えました。

大谷地だより

Vol.86

発行
北星学園大学同窓会
札幌市厚別区大谷地西2-3-1
TEL (011) 891-2731
発行責任者 岡田 義明
編集責任者 北星学園大学同窓会事務局
印刷 岩橋印刷株式会社

祝 開学60周年

同窓会長 岡田 義明



北星学園大学は、本年、開学60周年を迎え、大学ホームページに「開学60周年記念特設サイト」をオープンし、記念事業の案内などを行っております。同窓会にとりましても、母校が60年の歴史を刻んだことは大きな喜びであるとともに、これまで大学の発展にご尽力された教職員、学園関係者の皆様に心からの敬意と感謝を表する次第であります。

「もう60年、まだ60年」というのが私の感想です。10年前に『写真集 北星学園大学50年』（2012年10月発行、50年史編集委員会）を手にし、懐かしい光景や思い出が蘇った記憶があります。特に、写真集の中に載っている昭和46年12月6日付け「北星学園大学新聞」や開学10周年を記念する森有正講演会「日本人の心」（森有正『土の器に』1976年6月、日本基督教団出版局）の写真など、自分が直接何らかの係わりをもった写真を見ると、当時のことがつい昨日の出来事のように感じられ、もう60周年なのかと、感慨深いものがあります。

一方、同窓会奨励生の皆さんに祝意を伝える際などにいつも思うことは、本学がやがて百周年を迎える時に、同窓会の中心になって母校を応援しているのは間違いなく、本誌にも登場している大学祭実行委員長齋藤君、また奨励生の保里さん、鷹見さん、瀬川君、平塚さん、宮本さん、さらに本紙左上段にも載せております開学60周年記念ロゴマークの制作者武山さんをはじめとする在学生の皆さんだということです。こうして、遙かなる未来を展望すると、本学の歴史は「まだ60年」という思いを強くします。

コロナ禍で思うように活動ができませんが、母校を応援する同窓会を、次の世代にしっかりと引き継げるよう、同窓会組織を強化し、活性化を図る所存ですので、ご協力を宜しく願います。開学60周年、おめでとうございます。

開学60周年記念特設サイトはこちらから→



定期総会・懇親会のお知らせ

総会議案はホームページに掲載し、
懇親会は中止いたします。

同窓会は例年10月第3土曜日に定期総会と懇親会を開催し、前年度決算や新年度予算等について同窓会員の皆様にご審議をいただいております。

しかし、一昨年から続くコロナ禍のため、2022年10月15日(土)の定期総会・懇親会につきましては対面開催を中止し、総会議案については、10月11日(火)に本会ホームページに掲載し、皆様からご意見を承ることといたします。

本来であれば、各議案について直接ご説明を申し上げ、ご審議を仰ぐべきところですが、感染拡大の第7波が猛威を振っている状況をご審察の上、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

なお、来年の定期総会・懇親会は2023年10月21日(土)にニューオータニイン札幌(札幌市中央区北2条西1丁目1-1)にて開催予定です。コロナ禍が収束し、1年後には同窓会員の皆様と元気に再会できることを心から願っております。

2021年度定期総会 書面決議について

1. 総会議案 [10月11日(火)にホームページに掲載いたします。]

- (1) 2021年度活動報告(案)・会計決算報告(案)・会計監査報告について
- (2) 2022年度活動計画(案)・会計予算(案)について
- (3) 役員改選について

2. 回答方法

ご意見やご質問等がございましたら10月21日(金)までに、同窓会事務局宛てにメールまたは文書にてお寄せください。特段のご意見がない場合は、ご承認いただいたものとして取扱いをさせていただきます。

3. 審議結果

10月24日(月)以降に北星学園大学ホームページ上に公開し、報告に代えさせていただきます。

4. 問合せ・回答先

同窓会事務局(社会連携課内)
TEL: 011-891-2731(代表) E-mail: dousokai@hokusei.ac.jp

Facebook「北星学園大学同窓会(交流の広場)」のご案内

同窓会 Facebook を開設しました。プライベートグループとして運営しておりますので、参加するにはメンバーになる必要があります。FB アカウントをお持ちの方は、FB 検索で「北星学園大学同窓会(交流の広場)」を見つけていただき、ぜひメンバーリクエストをお送りください。

アカウントをお持ちでない方で参加希望の方はアカウントの作成をお願いします。まず facebook.com にアクセスし、「新しいアカウントを作成」をクリック。お名前、メールアドレスまたは携帯電話番号、パスワード、生年月日、性別を入力し、「登録」をクリックしてください。登録するには以上の個人情報の入力が必要ですが、「プライバシー設定」で一部を非公開とすることができます。



第4回社会福祉学部 シンポジウム(予定)

「北星の福祉」を考える

本年度は本学開学60周年という節目の年であり、折しも本学部の福祉計画学科、福祉臨床学科、福祉心理学科が再編され、次年度より社会福祉学科、心理学科の2学科体制で新たなスタートを切ることとなります。そこで本年度シンポジウムは「北星の福祉」を考える」として、これまでの「北星の福祉」の軌跡をふりかえり、新たなスタートにむけた礎としていきたいと思っております。

詳細は決まり次第、本学ホームページにてご案内いたします。

2022年 大学・同窓会 行事予定

3月31日(休)	オリエンテーション(～4月9日)	16日(金)	後期授業開始
4月5日(火)	入学式	24日(土)	マクシミリアン弦楽四重奏団コンサート(チャペル)
11日(月)	履修登録開始(～15日)前期授業開始	30日(金)	前期末卒業式
5月2日(月)	学園創立記念日	10月6日(休)	同窓会幹事会
16日(月)	スミス・ミッションウィーク(～20日)	9日(日)	大学祭
28日(土)	パイプオルガンコンサート(チャペル)	15日(土)	同窓会定期総会(書面決議)※懇親会中止
6月4日(土)	体育祭	11月中旬	同窓会東京支部総会懇親会(予定)
9日(休)	同窓会幹事会	17日(休)	同窓会幹事会
18日(土)	第1回オープンキャンパス	11月下旬	同窓会千歳支部総会懇親会(予定)
7月30日(土)	第2回オープンキャンパス	12月10日(土)	クリスマスオペラコンサート(チャペル)
8月1日(月)	前期授業終了	23日(金)	クリスマス礼拝
27日(土)	同窓会旭川支部総会・設立40周年記念式典	26日(月)	年内授業最終日
28日(日)	同窓会北見支部総会(ホテル黒部)	1月19日(日)	後期授業終了
9月1日(日)	大谷地だより86号発行	3月3日(金)	卒業生名簿発表
9月	同窓会釧路支部総会懇親会(コロナ禍のため中止)	14日(火)	卒業礼拝
	同窓会帯広支部総会懇親会(コロナ禍のため中止)	15日(水)	卒業式
	同窓会函館支部総会懇親会(コロナ禍のため中止)		大谷地だより87号発行
10日(土)	第3回オープンキャンパス		

※新型コロナウイルスの影響等により、日程が変更になる場合があります。

同窓会各支部連絡先

同窓会には各地に支部があります。ぜひ同窓会の活動にご参加ください。

- 旭川支部(1983年発足) 支部長 西岡 将晴
090-7648-1997 kembuchi2000@yahoo.co.jp
- 帯広支部(1985年発足) 支部長 成田 啓介
0155-56-4706(特養札内寮) mansei@cameo.plala.or.jp
- 北見支部(1987年発足) 支部長(未定)
連絡先は事務局 境達也 090-3893-4847
- 東京支部(1988年発足) 支部長 遠田 嘉憲
04-2949-6726 ysr-enda@tbz.t-com.ne.jp
- 函館支部(1988年発足) 支部長 畑中 博史
0138-46-2537 hiro-121@sea.ncv.ne.jp
- 釧路支部(1989年発足) 支部長 角 隆史
0154-65-9812 kaku4744@msn.com
- 千歳支部(1996年発足) 支部長 北村 昌樹
080-5727-9197 masaki9197@gmail.com

北星学園大学 開学60周年記念公開講座

Extension Lecture at Hokusei Gakuen University 60th Anniversary

テーマ

未来共創～社会と共生する大学を目指して

～ Partners in Inclusive Goals: Universities and Societies Working Together ～

今年、北星学園大学は開学60周年を迎えました。今回の公開講座は「開学60周年記念公開講座」とし、北星学園大学の歴史と伝統を振り返りつつ、未来への一歩を踏み出す講座内容を企画しました。社会との共生を根幹とした上で、大学は何をめざし、他者や地域と何を協働、共創していくことができるのかを考え、みなさまと一緒に「未来共創」を探る機会としていきたいと思っております。

日程	講義題目	講師(専門分野)
第1回 9月30日(金)	人を結ぶコミュニケーション -現代社会における円滑な対人関係のスキル-	学長 大坊 郁夫 (対人社会心理学)
第2回 10月7日(金)	フェアトレードが目指す共生・共創社会	経済学部 教授 萱野 智篤 (政治学)
第3回 10月14日(金)	世界で通じる人間力とは -異文化コミュニケーション教育の視点から-	文学部 教授 長谷川 典子 (異文化コミュニケーション論)
第4回 10月21日(金)	地域社会のニーズと協働	社会福祉学部 教授 岡田 直人 (地域福祉)
第5回 10月28日(金)	障害児者ケアの社会化 -ケアを担うのは「誰・どこ」であるべきか-	社会福祉学部 教授 田中 耕一郎 (障害者福祉論)
第6回 11月4日(金)	共に生きる知恵と行動 -高齢者や患者とのコミュニケーション-	文学部 教授 大島 寿美子 (医療コミュニケーション論)
第7回 11月11日(金)	人口減少社会の中での共生	経済学部 教授 板谷 淳一 (財政学)

1. 開催時間

18時20分～19時30分まで

2. 会場

北星学園大学内(対面開催の予定) 詳細は受講証にてお知らせいたします。

*新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン配信に変更となる場合があります。

3. 定員

150名(定員に達し次第締め切ります)

4. 受講対象

18歳以上で、期間中オンライン配信に変更した場合も受講可能な方(以下、①②をご確認ください)

- ①オンライン配信を受講する場合、インターネット通信環境が整った場所と視聴のためのパソコン又はタブレット、スマートフォンが必要となります。
- ②オンライン配信にあたって、機器操作の不具合に関するご質問や技術的なサポートは致しかねますので、ご了承ください。

5. 受講料(全7回セット)

一般 2,000円、本学在学学生 1,000円 *本学在学学生は、申込時に学籍番号をお知らせください

6. 申込方法

本学ホームページの「大学公開講座」申込フォームよりお申し込みください。

*お申込み後に、受付完了の自動返信メールが届きます。届かない場合は、社会連携課までご連絡ください。



申込みフォーム QRコード

7. 受講料振込方法

必ず受講される方の名義でお振込みください。恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。金融機関の収納印をもって領収書に代えますので、振込金受取書は講座終了まで大切に保管してください。

振込先: 北洋銀行 大谷地支店 普通預金 0073916
ガク) ホクセイガクエン 学校法人 北星学園

*お申込みとご入金両方が確認できた時点で申込完了となります。忘れずに両方の手続きをお願いします。

8. 申込締切日

2022年9月12日(月)(受講料の振込みも同日までをお願いします)

9. 受講証

お申込みとご入金両方が確認できた方には、9月20日以降に「受講証」を発送しますので、講座当日忘れずにお持ちください。お持ちでない場合は受講をお断りすることがございますので、あらかじめご了承ください。

9月26日(月)までに受講証が到着しない場合は、お手数ですが社会連携課にお問い合わせください。

10. その他

本学敷地内には十分な駐車スペースがございませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。

新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン配信に変更になる場合があります。その際は申込時にご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。感染防止対策として換気をする場合がありますので、寒暖調整ができる服装でお越しください。講義当日体調がすぐれない方は無理せずご欠席ください。

2022年度 後期 北星オープンユニバーシティ オンライン講座のお知らせ

コロナ禍のため、
すべてオンラインで開講します。

問合せ先

北星学園大学 社会連携センター(社会連携課内)
TEL: 011-891-2731 メール: open.univ@hokusei.ac.jp

申込期間

9/16(金)～10/4(火)

受講料支払期限

10/19(水)



講座名	講師名
1 英会話初級(キフ先生)	クリストファー サイモンズ (元本学非常勤講師)
2 英会話中級	デイビット フレナー (本学非常勤講師)
3 英会話上級	ティモシー ホイット (英会話講師)
4 ドイツ語入門	佐藤 和枝 (本学非常勤講師)
5 ドイツ語中級	ダニエル アーノルド (本学非常勤講師)
6 フランス語入門	林 宏和 (本学非常勤講師)
7 フランス語中級	林 宏和 (本学非常勤講師)
8 中国語入門	森若 裕子 (本学非常勤講師)
9 中国語医療通訳を体験してみよう ～入門編～	藏田 澄子 (本学非常勤講師) 森若 裕子 (本学非常勤講師)
10 中国語医療通訳を体験してみよう ～中級編～	藏田 澄子 (本学非常勤講師) 森若 裕子 (本学非常勤講師)
11 中国語準中級	森若 裕子 (本学非常勤講師)
12 ハングル入門	八幡 早苗 (韓国語講師)
13 ハングル初級Ⅱ	八幡 早苗 (韓国語講師)
14 ハングル上級	チョン ヨンジユ (本学非常勤講師)

講座名	講師名
15 旅行で使える英会話-travel English	ジョン トーマス (元本学非常勤講師)
16 ステップバイステップ・やりとり英会話	ジョン トーマス (元本学非常勤講師)
17 弛緩発音(リダクション)を学ぶ英会話講座 -Relaxed Pronunciation	ジョエル ライアン (本学非常勤講師)
18 Our Lives, our ideas - In English	ロバート E ゲティンクス (本学専任教員)
19 Discussing news from the internet in English	ロバート E ゲティンクス (本学専任教員)
20 College Biology Sampler	ティモシー ホイット (英会話講師)
21 フレーズで覚えるやさしい英会話	山岡 ゆう (英会話講師)
22 Basic English Conversation	アラン ポゼア (本学非常勤講師)
23 日本語と中国語とで比較する言語学	中村 真衣佳 (本学非常勤講師)
24 ベトナムのことを知ろう! ～歴史&文化から日本との経済関係まで～	湯山 英子 (本学非常勤講師)
25 色の基礎から学ぶパーソナルカラー入門	東田 育子 (本学非常勤講師)
26 Google スライド入門・活用	関谷 成実 (本学非常勤講師)
27 Google スプレッドシートによる言語学習	関谷 成実 (本学非常勤講師)
28 『ワクワクを広げよう』SNS センサーアップ講座	小賀 聡 (本学非常勤講師)
29 「やさしい日本語」から考える多文化共生 ～外国人に日本語で伝えよう～	藤原 安佐 (本学非常勤講師)

体育祭を終えて

第61回大学祭実行委員会 委員長
齋藤 健太

コロナ禍ではありますが、3年ぶりに体育祭を開催できたことを大変嬉しく思います。新型コロナウイルスの影響で長い間体育祭が開催できなかったため、1年生から3年生までの委員全員が体育祭を初めて経験するという状況の中、無事に終えることができました。

今年の体育祭を振り返ると、コロナ禍だからこそその苦勞がありました。先輩方からの体育祭の引き継ぎはすべてコロナ前に開催した内容のため異なる点が多く、前日、当日での変更事項があったり、バレーボール未経験者が多い中で審判などの練習をするなど、大変な部分もたくさんありました。それでも委員全員が臨機応変に対応し、最後はみんな笑顔で終えることが出来ました。

コロナウイルス感染症対策のため、1日のみの開催、競技はバレーボールの1種目、観客はなしという形で開催でした。それでも、参加した学生たちの白熱した試合を見られて嬉しい気持ちになりました。

テーマは「BIGBOSS チャンスは一瞬」でした。私も含めて3年生は、今回の体育祭が、大学の体育祭に本格的に委員として関わることができる最後のチャンスだったため、コロナ禍でも、体育祭を開催するという目標を達成できたことは、10月開催の星学祭を作り上げていく自信やモチベーションにもつながると思います。

体育祭を成功できたのは、私達大学祭実行委員会だけの力ではありません。関わってくださった全ての人に感謝しております。ありがとうございました。



星学祭のお知らせ

～10月9日(日)対面開催!!～

本学にて、10月9日(日)星学祭(大学祭)を対面開催予定です。

昨年はオンラインでの開催となりましたが、今年対面で開催されれば3年振りとなります。

予定される内容は恒例の模擬店、餅まきの他、現在大学祭実行委員会イベントを企画中です。

星学祭は一般公開予定ですので、ぜひお越しください。

なお、詳細なスケジュールや企画内容、中止の場合の告知などにつきましては、決まり次第、随時大学公式HPにてご案内いたしますのでご確認ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

「北星学」で岡田同窓会長と清水幹事が臨時講師を務めました!



岡田義明会長の北星学での講演

本学では、大学共通科目の総合講義に「北星学」という北星学園の歴史や建学の精神を学ぶ講義があります。学園や大学に関係の深い方たちを講師としてお招きしており、今回、同窓会から岡田義明会長と清水一江幹事が臨時講師を務めました。

7月7日(木)には岡田会長が講師となり、大学時代の思い出や大学時代に北星で培った精神を語っていただきました。また、北星学園の歴史や岡田会長自身がキリスト教について学んだ経験なども話していただきました。

さらに、最期がいつ来るのかわからない私たちは、命のある限り精一杯生きる大切さを教えていただきました。学生たちにとって貴重な講義となったと思います。

7月14日(木)には、清水一江幹事が講演しました。北星短大時代に学んだキリスト教精神に基づく教育が、今の清水さんの人生にも根強く影響していることや、年齢に関係なく様々なことにいつでもチャレンジすることの大切さを教えていただきました。学生たちもこれからの人生において、恐れずに挑戦する勇気を与えられたと思います。

なお、今回の講義を受けた学生からはレポート提出がありました。同窓会役員にとって大変励みになるコメントが多く寄せられて感謝いたします。「北星学」を通し、在学生に同窓会活動を紹介できたことを大変嬉しく思います。



清水一江幹事の北星学での講演

名誉教授授与式



名誉教授授与式集合写真
(前列右から2番目：山我先生、3番目宮澤先生、4番目中村先生)

6月15日(水)、大学チャペルにて名誉教授の称号授与式が執り行われ、長年勤務し多大な貢献をされた山我哲雄先生、宮澤照恵先生、中村浩先生の3名に、大坊学長から「北星学園大学名誉教授」の称号が授与されました。

山我哲雄先生は、他大学等での勤務を経て1990年4月に本学経済学部に着任され、1995年に教授へ昇格し、宗教部長、共通科目部門長、スミス・ミッションセンター部長を歴任されました。ご専門は「旧約聖書学」「古代イスラエル史」「宗教学」「キリスト教の歴史」で2022年3月に退職されるまで32年間、本学でご尽力いただきました。

宮澤照恵先生は、他大学等での勤務、北星学園女子短期大学の非常勤講師を経て、1990年4月に大学経済学部に着任され、2002年に教授へ昇格し、共通科目部門長を歴任されました。ご専門は「西鶴浮世草子の研究」「西鶴以後の浮世草子の研究」「古典籍書誌学の研究」「日本文化の研究」「近世初期俳諧の研究」で2022年3月に退職されるまで32年間、本学でご尽力いただきました。

中村浩先生は、他大学等での勤務を経て2000年4月北星学園女子短期大学に教授として着任され、短期大学部生活創造学科長、図書館長、短期大学部長を歴任されました。ご専門は「実験心理学」「生活心理学」「カウンセリング論」で2022年3月に退職されるまで22年間、本学でご尽力いただきました。

新企画プロジェクトからのお知らせ

講演会・コンサートも回を重ねる毎に、多くの皆さまのご参加をいただいております。これからも一層充実した内容に向けて努力したいと考えております。今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

マクシミリアン弦楽四重奏団 モーツァルトと“パパ”ハイドン

日時: 2022年9月24日(土) 午後2時から
会場: 本学チャペル

演奏予定
曲目

モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク
弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調「狩」
ハイドン: 弦楽四重奏曲 第67番 二長調「ひばり」 ほか



桐原 宗生 (第一ヴァイオリン) 土井 奏 (第二ヴァイオリン) 物部 憲一 (ヴィオラ) 猿渡 輔 (チェロ)

クリスマスコンサート オペラ『カプレーティ家とモンテッキ家』 ~もう二度と私を離さないで~

日時: 2022年12月10日(土) 午後2時から
会場: 本学チャペル

ベッリーニ作曲の2幕のオペラをお贈りします。
永い争いの犠牲になった若い二人のお話です。
哀しくも美しいステージをお楽しみ下さい。



柳生 たみ (ソプラノ) 菅原 弥生 (ソプラノ) 吉野 智子 (ピアノ) 工藤 康司 (語り)

コンサートの申込方法について

各々の申込み受付期間は下記のとおりです。これ以前の申込みは無効となります。

- ①弦楽四重奏団コンサート 9月9日(金)~9月22日(木)
- ②クリスマスコンサート 11月25日(金)~12月9日(金)

お申込みは北星学園大学ホームページの「申込みフォーム」、E-mail(氏名、ふりがな、TEL、希望人数を明記)、電話でお願いいたします。定員になり次第締め切らせていただきます。

事前の整理券等は発行しませんので、お申込みされた方は当日直接会場へお越しください。

なお、新型コロナウイルスの感染状況により、中止する場合がございます。本学ホームページでお知らせいたしますので、ご了承ください。

申込み・問合せ先

〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
北星学園大学同窓会事務局 同窓会プロジェクト係
TEL 011-891-2731
メール: dousoukai@hokusei.ac.jp



お願い 感染予防対応として、間隔を空けての座席になります。未就学児の入場はご遠慮ください。公共の交通機関でお越しください。

コンサート 報告

パイプオルガンコンサート

~ルネサンスからバッハにかけてのスタイルス・ファンタスティック~

去る5月28日(土)午後2時より第22代札幌キタラ専属オルガニストニコラ・プロカッチーニ氏をお迎えしてパイプオルガンコンサートを開催いたしました。感染予防のため間隔を空けての座席としたため百数名の来場者となりました。

「ルネサンスからバッハにかけてのスタイルス・ファンタスティック」と題して、ホーフハイマー:思い出させたまえ、バッハ:幻想曲ト長調BWV572などが演奏されました。演奏曲目のひとつひとつの解説もプログラムに添えていただき好評でした。またアンコールにも応えてくださり、ジョヴァンニ・モランディ:ソナタハ長調は軽快でメルヘンチックないかにも踊りだしそうな曲で印象深く楽しむことができました。

チャペルに響きわたる荘厳なパイプオルガンの重厚な調べは、心静まる最高の安らぎの時間となりました。若きイタリア人のプロカッチーニ氏の演奏は言葉がなくても聴衆の心にしみわたり「音楽は心の栄養」という言葉を肌で感じられる素敵なコンサートでした。



同窓会寄贈図書が展示されました!



同窓会から在学生への還元事業として図書館への図書寄贈を毎年行っており、今年も在学生から複数のリクエストがありました。司書課職員との協力のもと、在学生が親しみやすい図書やDVDを選定しましたので一部を紹介いたします。

なお、本学図書館は、コロナ禍のため現在、学生・教職員以外の方の利用はできませんが、通常は地域の方や高校生も利用できます。収束した折にはぜひご利用ください。ご利用の際は身分証明書と写真を持参し手続きが必要です。詳細は図書館ホームページよりご確認ください。



■今年度の寄贈図書一覧 (図書96冊、DVD・CD55枚を寄贈しました)

図書	逃げる女
	空にピース = Peace sign to the sky
	燕は戻ってこない
	地球の歩き方ムー: 異世界の歩き方
	世界の美しい灯台 (フォトミュージアム)
	TIGERS: 最大・最強の“野生猫”: 世界のトラ写真集
	幸せなおべんとう: つくる人も、食べる人も
	コンクールシェフ!: Allez cuisine!
	おしゃべりな部屋
	スパイスキャンプ: 薫る至福のスパイス料理 = SPICE CAMP
	日本文学大全集
	即戦力がつく英文法
	フツーに方丈記
	「アキラさん」は音楽を楽しむ天才
	星を掬う
	他

DVD	絶対行きたくなる! ニッポン不滅の名城 DVD 1
	じゃじゃ馬馴らし [Blu-ray]
	劇団四季 ハムレット [DVD]
	劇団四季 はだかの王様 [DVD]
	ティム・バートンのコープスブライド [Blu-ray] DVD
	パーフェクトブルー [通常版] [Blu-ray]
	アナザーラウンド
	マグニフィセント・セブン
	ラン・ハイド・ファイト [DVD]
	神様のカルテ
	神様のカルテ2
	青くて痛くて脆い
	夜のピクニック [DVD]
	羊と鋼の森 [DVD]
	サンドラの小さな家 他



同窓会奨励生が決定しました。

「学内外で様々な活躍をし、同窓会活動に積極的に参加してくれる学生」を条件とし、今年度も同窓会奨励生を募集いたしました。提出された自己推薦文を基に審査を行い、5名の採用を決定しました。

7月8日(金)には本学学長室にて、「奨励金授与式」を行い、同窓会長や学長との懇談の時を持つことができました。選ばれた学生たちが、同窓会奨励生として様々な活動や学習に励み、同窓会活動を一緒に盛り上げてくれることを期待しています。



奨励金授与式での集合写真
(前列左から保里さん、平塚さん、瀬川さん、宮本さん、鷹見さん)

世界から貧困をなくすための第一歩

文学部 英文学科 2年 平塚 結

この度、同窓会奨励生になれたことを大変嬉しく思います。私は大学生生活の4年間を国際協力ボランティアに尽力し過ごしたいと考えています。大学生生活で実現したいことは3つあります。1つ目は、自分自身が発展途上国に行き、現地を自分の目で確かめ実際にボランティア活動を行うこと。2つ目は、より多くの人に国際ボランティアについて知っていただき、興味を持ってもらうこと。3つ目は、これから継続して発展途上国に資金を寄付するということです。1つ目の実際に現地に行く目標については、今年の春にカンボジアで子供達に無償で勉強を教えるという活動を通して達成しました。2つ目と3つ目の目標については、これから北星学園大学同窓会での活動を通して実現していきたいと思っています。具体的な活動としては、2つ目の目標を実現するため、同窓会が行っている懇談会に積極的に参加し、多くの人に国際ボランティアを広めていきたいと思っています。同窓会からの奨学金は3つ目の目標である発展途上国への定期的な援助金を達成するために使用させていただきます。残りの大学生生活も世界から少しでも貧困がなくなるように精一杯活動していきたいと思っています。最後に、同窓会奨励生に選んでいただき本当にありがとうございます。



カンボジアでのボランティア 現地の子供達と

北星学園大学で得た境界のない学び

文学研究科 言語文化コミュニケーション専攻 保里 紗彩

この度は、同窓会奨励生に採用していただき、心より感謝申し上げます。私は2016年に文学部英文学科に入学し、東海大学(台湾)への1年間の派遣留学を経て、昨年4月より文学研究科に在籍しています。現在は、ウィリアム・フォークナーの小説『アブサロム、アブサロム!』において、登場人物が語りを通して時間や空間、ひいては人種の境界を越えることから生み出される恐怖に焦点を当て、分析を行っています。私が専攻の英語に留まることなく、教育、文学、中国語等、多岐に渡る分野で学び、海外での経験を積むことができた理由には、私自身の知的好奇心や行動力だけでなく、北星学園大学の存在があります。入学時には、台湾に留学して多国籍の学生が集まる環境で過ごすことなど、想像すらしていませんでしたが、第二外国語として初めて中国語に触れ、大学の短期海外研修プログラムで台湾を訪れたことを機に、「台湾に身を置き、中国語を学びたい」という気持ちが芽生え、派遣留学制度を活用して留学が実現しました。帰国後、アメリカ文学について研究するための環境を提供してくださったのも、北星学園大学でした。心から感謝しています。今後は同窓会の一員としての自覚を持ち、残り少ない学生生活を有意義なものにしたいです。



東海大学(台湾)のチャペル

何事にも目的を持って

社会福祉学部 福祉心理学科 3年 瀬川 大輔

この度は、同窓会奨励生に採用していただき、誠にありがとうございます。奨励生として自覚と責任を持ち、今後の同窓会活動に積極的に参加していきたいと思っています。私は「教師になる」ことを目標に、様々な活動を行ってきました。コロナ禍の中での入学でしたが、決して無駄な2年半の大学生生活を送ってきたわけではありません。オープンキャンパスのキャンパスツアーを行いたく、生協学生委員会という団体に所属しました。一見、勉学とは無縁な課外活動に思えますが、現在は、貧困などの社会的課題にも焦点を当てながら様々な活動を行っています。また、北星ピア・サポーターにも所属しており、新入生を対象とした説明会や福祉心理学科の必修科目勉強会など、学生の困りごとをサポートする企画を実施してきました。現在は、学生ボランティアとして市内の小中学校で指導補助や、塾講師のアルバイトなどを行い、将来に向けて様々な経験を積んでいます。毎日充実した生活を送っていますが、常に目標を見失わず、何事にも「目的」を持って日頃から活動をしています。今後は、現状を維持しつつ、さらに視野を広げるために新たなことに挑戦して経験を積んでいきたいと思っています。



ピア・サポーター 新入生を対象とした説明会

自分の中の1番になる

社会福祉学部 福祉心理学科 4年 鷹見 奈保

この度、奨励生に採用していただき嬉しい気持ちでいっぱいです。私は、北星学園大学で学び始めたころ、自分の自信のなさを補うために、学内で1番になろうとしていました。そうすることで、自信がつくと思っていました。しかし、コロナの影響で、私自身の経済的状況が悪化し、一時期、思うように頑張り続けることが難しくなりました。状況に慣れてくると次第に、「他人と比較して1番になれなくてもいい」「最善を尽くして、自分にとっての1番になれたらいい」と思えるようになり今に至ります。

そのような「自分の中の1番」になるために取り組んでいることがあります。それはドイツ語の学習です。2021年の始めに縁があり、ドイツの大学院で臨床心理学を学びたいと思うようになりました。当時は全くのドイツ語初心者で、2年でネイティブレベル(C2)になるのは不可能だと思いました。それでも、同年の春休み中に「関口・初等ドイツ語講座」の3巻を学び終え、今年の7月から2か月間のオンライン語学学校でB2レベルのコースに参加しています。2か月後に自分の考えを流暢に表現できることが目標です。

ドイツの大学院は秋入学ですので来年の秋までにドイツ語だけではなく、心理学の学びも深め、今後の自分の研究の方向性も決めようと思っています。



ドイツ語のスピーキング力を動画で記録しているところ
(撮影時のみマスクを外しました)

生活創造学科での学びを経て

短期大学部 生活創造学科 2年 宮本 渚紗

この度は、同窓会奨励生に採用していただき、誠にありがとうございます。このことを誇りに思い、奨励生として、より一層勉学に励んでいきたいと思っています。

入学してからおよそ1年半が経ち、短大での生活も残り少ないものとなりました。生活創造学科では、福祉を専攻し、誰もが直面し得る育児・介護のケアのあり方や、貧困、障害者の問題などを、主に家族の視点から学んでいます。学びを進めていく中で、より専門的な知識を身に付けたいと思うようになり、社会福祉士の資格取得を目指し、編入することを決意しました。私はこれまで、自分の将来に具体的な目標が持たず、将来どのような仕事か曖昧でした。しかし、生活創造学科で約1年半を過ごしていく中で、明確な将来の展望を見出すことができました。まずは編入に向けて、気を緩めず残りの短大生活を過ごそうと思っています。

そして、資格取得や成績のためという「結果」だけではなく、学習する過程やたくさんの知識を得られること自体に意義を見出し、編入先でも努力を惜しまず学んでいきたいと思っています。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



ゼミ紹介 進行の様子

2023年4月社会福祉学科が誕生します!

「北星の福祉」－新たなステージへ－

「人々の多様性を認め、ともに生きる社会」の実現に向けて
人と人をつなぎ、地域や支え合いの仕組みを創造できる人材の育成を目指します

本学の社会福祉学教育・研究は開学と共に始まり、60年の歩みを重ねてきました。「北星の福祉」は、この間、福祉専門職をはじめ官公庁や産業界、教育分野など社会の幅広い分野に有為な人材を送り出してきました。文学部社会福祉学科・社会福祉学部卒業生はおよそ9,500人を数えるまでになっています。草創期に携わった、またその後の発展を支えて来られた諸先生、そして何より多くの卒業生の皆さまの存在が、「北星の福祉」の歴史と伝統の礎であり、その証であることは言うまでもありません。

2023年4月、「北星の福祉」が変わります。現在の福祉計画学科と福祉臨床学科を発展的に改組し「社会福祉学科」を開設します。「社会」「政策」「地域」「実践」をキーワードとして、新たなステージへ向けてリスタートします。社会福祉学の学びを核とした上で、他の学問分野の知見も含めつつ、「コミュニケーション力」「分析力」「デザイン力」「支援力・教育力」「企画・実践力」「研究力」といった専門的かつ汎用性のある力を育てることを通して、現代社会を生きる人々や地域社会が抱える諸課題と向き合い、「多様性を認め、共に生きる社会の構築・実現」「地域社会の活性化・地域づくり」に貢献できる人材を育成していきます。

2023年4月に福祉心理学科は心理学科に名称変更します

さらに、福祉心理学科は「心理学科」へ名称変更します。以前から福祉だけではなく幅広く心理学が学べる学科でしたが、2018年度には公認心理師の国家試験受験資格の取得に対応した教育課程となり総合心理学科としての色が濃くなったことから、名称変更の運びとなりました。なお、教育の目的や内容に変更はありません。

「北星の福祉」は、時代や社会がどのように変化していこうとも、人々の暮らしと地域・社会を支え、「誰ひとり取り残さない社会」を実現するために、社会福祉学を理論・政策・制度・方法を総合的に学ぶ最適な環境であることを目指します。卒業生並びに関係者の皆さまにおかれましては、新たなステージへ歩み始める「北星の福祉」を見守り、共に育てていただければ幸いです。



社会福祉学科 基本情報

開設時期	2023年4月
入学定員	120名/3年次編入学定員5名
修業年限	4年
取得学位	学士(社会福祉学)



北星学園大学短期大学部開学70周年記念事業へのご協力に感謝申し上げます。



短期大学部長
森越 京子 教授

この度は、「短期大学部のグローバル人材育成のための教育活動の充実」を目的とした「北星学園大学短期大学部70周年記念寄付」に、多くの皆様から多大なご寄付と温かいメッセージを賜り、心から感謝申し上げます。コロナ禍で教育活動に制限がある期間が続いておりましたが、やっと北星短大らしいプログラムの再開となりました。2022年度からは学内での活動だけでなく、インターンシップや海外プログラムを再開します。また、夏休み期間を利用して、ニセコの外資系企業での就業や阿寒での観光人材養成講座へ参加する学生、海外研修でカナダやオーストラリアへの渡航を計画している学生もおります。この秋には、3年ぶりに海外事情というプログラムが再開し、短大英文学科1年生17名が後期1学期間海外で研修を行う予定です。生活創造学科では、各ゼミの活動もさらに活発になっています。引き続き皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



寄付報告

「北星学園大学短期大学部70周年記念寄付」の総額は、2022年6月末時点で **1,517,000円** となりました。

賜りました寄付金は、短期大学部の「グローバル人材育成のための教育活動の充実」のために大切に用いさせていただきます。今年度も継続して、寄付金を募集しております。お力添えいただけますと幸いです。

同窓生からのお祝いメッセージ

短期大学部が70周年を迎えるにあたり、たくさんのお祝いメッセージをいただきました。一部ではありますが、ご紹介させていただきます。皆様からの温かいご支援に感謝いたします。

おめでとうございます。なつかしさでいっぱいでございます。故郷を離れてもうそんなに時間が経ったのかと!!!古い校舎で長い渡り廊下(通称シベリア街道と呼んでいました)の先の古いお教室での二時間、リプカ先生他、吉田(英講読)先生などなど。西洋館にはなかなか入れていただけなくいつも立派な建物に憧れていました。Assemblyの時間は苦しかったでしょうと余り記憶になく。クリスマスは駒ヶ嶺大三先生のもと合唱したりと先生の素晴らしいお声は今も耳に残っています。富士北麓に住み富士一の“気”を御校に送ります。

70周年おめでとうございます。2年という短い時間でしたが、生涯忘れられぬ恩師の教えや一生の友との出会いをいただきました。[shine like stars in a dark world]の志を誇りに思っております。気持ちばかりですが、寄付致します。事務局の皆様のご尽力に感謝致します。

創立70周年を迎えた短大の発展をお祈り致します。私は1957年に短大の家政科を卒業しました。2年間寮生活を楽しまました。北海道の東西南北から北星に夢を抱いて入学した友と楽しい2年間を送った事に心から感謝致しております。現在も同窓生(北星の中・高・短大・他)とは繋がりをもちて昔話をしております。

永い間御無沙汰しております。それでも同窓会便りは毎回楽しみに見ており、皆様の活躍にパワーを載せています。私達の頃はプレハブ校舎で、私は特別奨学金をもらいながらも足りず、アルバイトに明け暮れる苦学生でした。私は大学を卒業後、39年間重症心身障害児施設で働き、どんな障害をもっていても、一人一人が精いっぱい生き、悩み喜び姿に背中を押され、働き続けることができました。父母の方々からは「障害が重くても人として輝いた人生を送らせたい」と願いを託され、何をすれば利用者さんの幸せにつながるのか模索しながらも、楽しい日々でした。退職後も福祉の充実につながればと「社会保障推進協議会」の一員として、地域の福祉要求実現のため地道に活動している日々です。生きがいと充実した生き方を教えてくれた大学には感謝しています。

短大70周年おめでとうございます。少子化で短大が少なくなっている今、同窓生にとって短大が存続していることは嬉しいことです。理事長はじめ教職員の皆様方のご尽力を思い感謝いたします。70周年記念ロゴは在学生がデザインされたと聞いております。デザインも色づかいも素敵です。

【住所変更届をお忘れなく!】

本学ホームページの住所変更フォーム、メール・FAX・郵送・電話にて受付けておりますのでご協力をお願いします。同封の住所変更はがきもご利用ください。

北星学園大学同窓会事務局 (社会連携課内)

札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

TEL: 011-891-2731 FAX: 011-896-8311 E-mail: dousoukai@hokusei.ac.jp

住所変更フォーム
QRコード



編集後記

長らくコロナ禍のため、多くの同窓会行事が開催できずとても寂しく感じております。しかし、学生たちの授業は、感染予防対策を徹底した中で対面中心で実施されるようになり、キャンパス内は多くの学生たちで賑わっています。収束後に同窓生の皆様と再会できることを楽しみにしております。

(同窓会事務局 西藤)